

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在、新型コロナウイルスの感染は抑えられているものの、いつまた流行するかわからず、また地震、台風等自然災害も毎年のように起っている現状がある。	利用者様に「安心」して住み続けていただけるようにしたい。	自衛できるように施設としての感染症、災害時の対応マニュアルの見直しをしてスタッフにも周知を行う。地域との協力体制を築く。	12ヶ月
2	13	スタッフによってできたりできなかつたりするケアがある。また知識にもバラつきがある。	スタッフのレベルアップを行う。	OJTを日常的に行うことによりケアの向上を図り、また利用者の特徴をよく知ってスタッフ間で情報を共有して利用者様の「安心」に結び付ける。	12ヶ月
3	27	インシデントの枚数が少ない。	インシデントが上がるようにしてアクシデントを防ぎたい。	インシデントの目標枚数を決めて取り組み、上がったインシデントをスタッフに周知してケアに繋げる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。